



AI – Behavia FD

転倒者検知システム

AI-Behavia FDとは？(転倒者検知/人物行動推定)

ネットワークカメラからの映像からAIで人物を抽出し、かつ転倒している状態の人物を推定します。

転倒者の転倒時間を設定してアラートを送出し、緊急時にリアルタイムでしかるべき対処を可能とします。

尚、実際の環境で様々な転倒パターンを学習（ディープラーニング）させることにより、転倒検知の精度を向上させることができます。



■安心安全な環境をご提供

・スポーツジム、製造業、ヘルスケア業界等において、周りに誰もいない一人作業、一人行動時に体調不良や想定外の事故に遭遇した際、監視カメラとAIエッジサーバーが転倒状態を検知して通報することで、安心安全な環境を創出します。

転倒として検知してからメールやパトライトなどへの通知するまでの時間を設置環境に合わせて任意に設定可能



■低価格なシステム

・既存の監視カメラとAIエッジサーバーのみで転倒検知システムを構築
(画角や仕様により、既存監視カメラも利用が可能)

①ショッピングモール



②ヨガ・フィットネスジム



③病院・介護施設



④工場・倉庫



警備員など施設管理をする人員の削減や、
作業員、入居者などの体調不良や早期発見に

BOXER-8621AI	
AI Accelerator	NVIDIA® Jetson Orin Nano™
CPU	6-core Arm® Cortex®-A78AE ARMv8.2 64-bit CPU
System Memory	8GB LPDDR5
Storage	128GB SSD
Display Interface	HDMI×1
Ethernet	RJ-45 x 1 for GbE LAN
I/O	USB 3.2 Gen 2 (Type-A) x 2、USB 2.0 (Type-A) x 2 DB-9 for RS-232 (Rx/Tx/CTS/RTS)/485 x 1 and CANBus FD x 1 DB-15 for RS-232 (Rx/Tx)/422/485 x 1 and DIO x 8
OS support	Linux (NVIDIA Jetpack™ 5.0 ~)
Power Requirement	12V~24V DC in with 2 pins terminal block x 1
Dimension	105mm x 90mm x 52mm, w/o bracket
Net Weight	0.7Kg
Operating Temperature	-15°C ~ 60°C, according to IEC60068-2 with 0.5 m/s AirFlow
Storage Temperature	-40°C ~ 85°C
Storage Humidity	5% ~ 95% @ 40C, non-condensing
Anti-Vibration	3.5Grm / 5~500Hz / Operation
Anti-Shock	50G peak acceleration
Certification	CE/FCC class A

詳細はWEBで

<https://airuca.com/ai-behavia/>

R1.0 20241007

開発元

airuca

AIRUCA株式会社

<https://airuca.com>

販売店